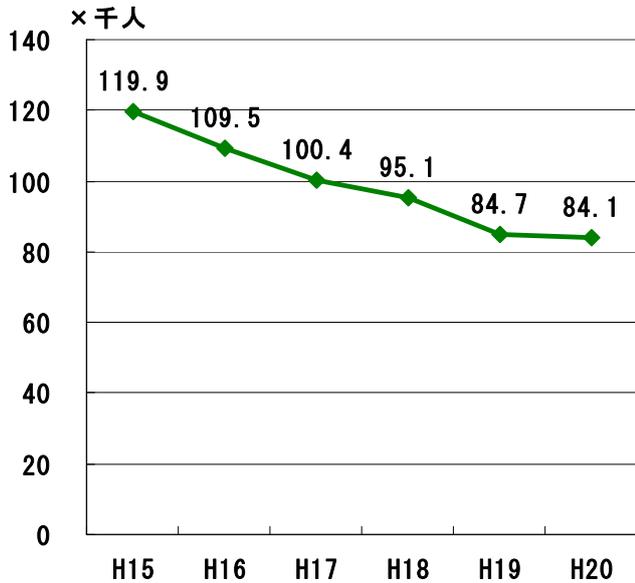
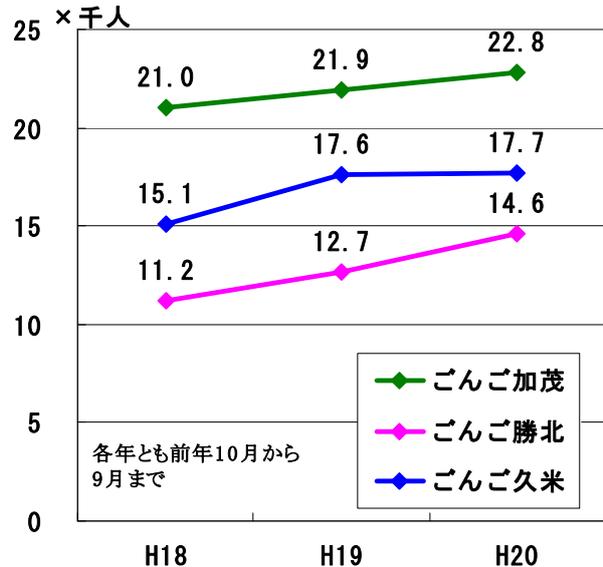


## 2) ごんごバスの利用者数推移

- ・津山市ではコミュニティバスとして平成 11 年 10 月に運行を開始、平成 15 年以降では、年々減少傾向にある。
- ・その後、平成 17 年 10 月には支所間ごんごバスの運行を開始、ごんご加茂線、ごんご勝北線は年々増加傾向、ごんご久米線は平成 18 年から 19 年にかけて増加したものの、平成 20 年では前年と比べ増加していない。



▲ 循環ごんごバスの利用客の推移

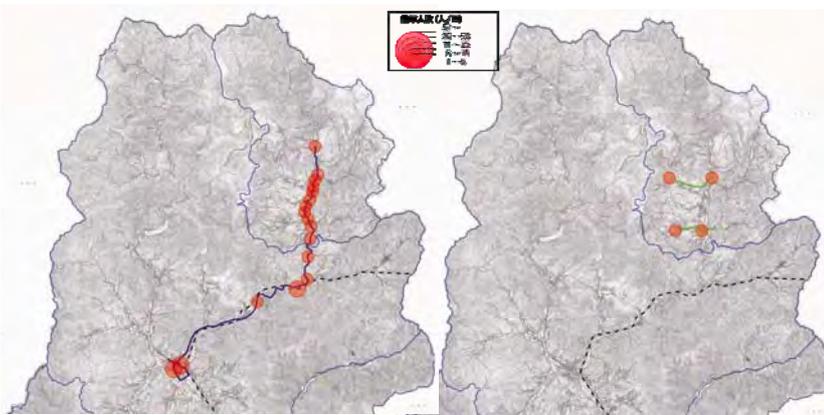


▲ 支所間ごんごバスの利用客の推移

## 3) バス停別乗降客数

### ○阿波地域

- ・市営阿波バスでは、大杉公会堂前始発の加茂方面下り便で 8:00 発の利用が最も多く、次いで始発便となっている。逆に加茂方面からの便ではめぐみ荘を 11:50 発、加茂支所 17:00 発となっている。
- ・調査日での利用者は下りが 23 人、上りが 26 人、合わせて 49 人となっている。
- ・バス停別乗車人数をみると起点側の阿波地域内や帰りの乗車となる加茂地域中心部からの乗車が見られる他、その中間からの利用も見られる。



▲バス停別乗車人数  
(市営阿波バス)

▲バス停別乗車人数  
(阿波福祉バス)

### ▼市営阿波バスの利用状況

始発		到着		利用者数
バス停	時刻	バス停	時刻	
大杉公会堂前	6:40	美作河井駅	6:55	8
大杉公会堂前	8:00	めぐみ荘	8:30	10
大杉公会堂前	12:30	めぐみ荘	13:00	3
大杉公会堂前	16:35	加茂支所	17:00	2
大杉公会堂前	18:05	美作河井駅	18:17	0
小計				23
めぐみ荘	8:30	大畑	9:00	0
めぐみ荘	11:50	大杉公会堂前	12:29	9
めぐみ荘	13:00	大杉公会堂前	13:50	6
美作河井駅	14:33	大杉公会堂前	14:45	2
加茂支所	17:00	大杉公会堂前	17:35	7
美作河井駅	18:58	大杉公会堂前	19:10	2
小計				26
合計				49

H21. 9. 14(月) 調査

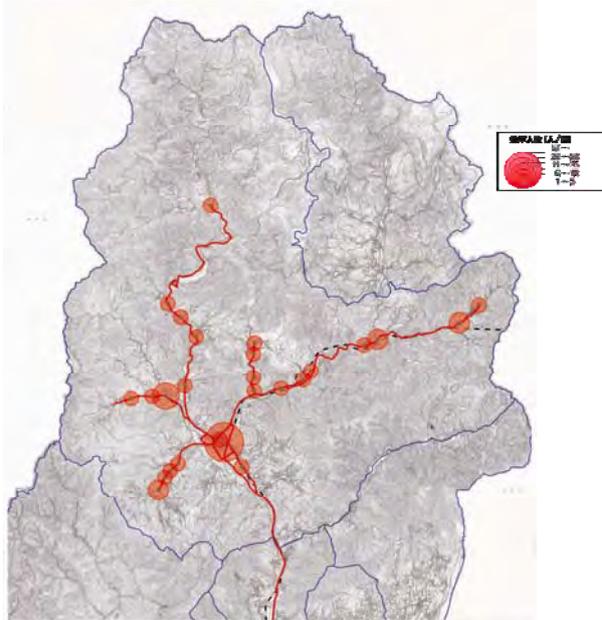
### ▼阿波福祉バスの利用状況

系統	起点	終点	利用者数	備考
西谷・竹之下地区	大ヶ山	西谷	3	月運行
尾所・落合地区	阿波温泉入口	大杉	3	金運行

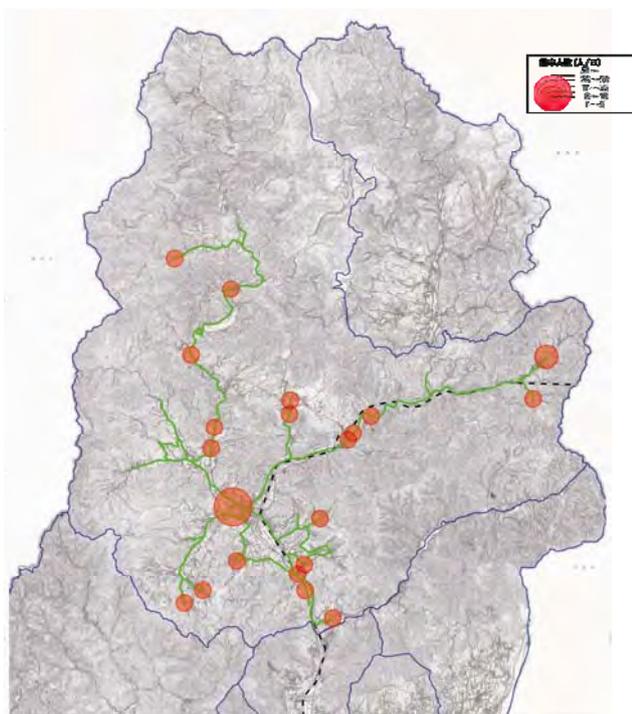
H21. 9. 14(月)、18(金) 調査

○加茂地域

- ・加茂観光バスでは、最も利用の多い系統でも平均6.2人、全体でも平均5.7人となっている。行重・下津川線では調査日においては利用がない状況である。
- ・バス停別乗車人数をみると放射状に延びた各路線の周辺部から集まり中心部で降車、再びバスで分散し帰宅する傾向にある。しかし中心部より南側からの利用は比較的少ない。
- ・加茂福祉バスでは、上加茂地区からの利用が往復で31人と最も多く、他の系統も往復で10人以上の利用がある。
- ・バス停別乗車人数を見ても加茂観光バス同様、周辺地区からの利用が多く競合していることが伺える。



▲バス停別乗車人数（加茂観光バス）



▲バス停別乗車人数（加茂福祉バス）

▼加茂福祉バスの利用状況

地区	発	着	利用者数	調査日
東加茂	下津川公会堂	めぐみ荘	6人	9/15(火)
	めぐみ荘	下津川公会堂	5人	
	小計		11人	
上加茂	物見奥	めぐみ荘	18人	9/16(水)
	めぐみ荘	物見奥	13人	
	小計		31人	
新加茂	倉見東公会堂	めぐみ荘	13人	9/17(木)
	めぐみ荘	倉見東公会堂	15人	
	小計		28人	
西加茂	下原公会堂	めぐみ荘	9人	9/18(金)
	めぐみ荘	下原公会堂	4人	
	小計		13人	
合計			83人	

▼加茂観光バスの利用状況

	始発	到着	便数	利用者数	1便平均利用者数
	バス停	バス停			
原口・倉見線	加茂駅前	倉見	5便	15	3.0
青柳・物見線	加茂駅前	物見奥	6便	34	5.7
行重・下津川線	大橋	下津川	9便	32	3.6
小計			20便	81	4.1
原口・倉見線	倉見	加茂駅前	5便	21	4.2
青柳・物見線	物見奥	加茂駅前	6便	37	6.2
行重・下津川線	下津川	大橋	5便	0	0.0
小計			16便	58	3.6
合計			36便	139	3.9

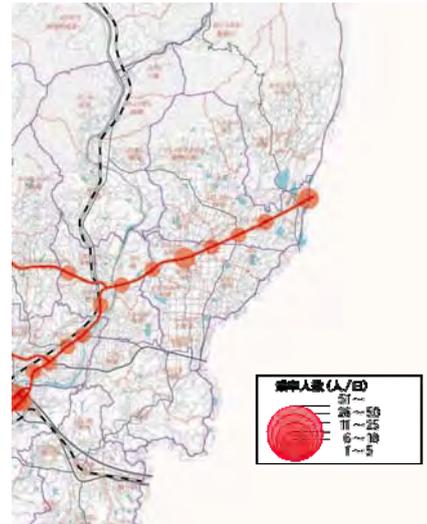
H21.9.9(水)調査

○勝北地域

- ・中鉄北部バスの津山－馬桑・行方では1日34便、467人の利用がある。このうちイオン、または中央病院経由の便が多い。ごんご勝北線では上り便では33人、下り便では28人の利用がある。
- ・バス停別の乗車人数をみると津山－馬桑・行方では、勝北地域の各バス停からまんべんなく利用が見られる。
- ・ごんご勝北線では国道53号の北側では利用が多いものの、南側の田熊と国道53号の間では利用がない。



▲バス停別乗車人数（ごんご勝北線）



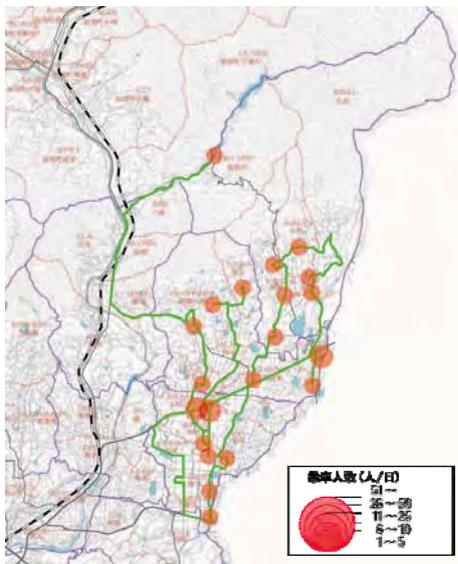
▲バス停別乗車人数（中鉄北部バス）

▼ごんご勝北線の利用状況

	発		着		利用者数	
	バス停	発時刻	バス停	着時刻		
上り	桜橋	8:18	津山BC	9:39	21人	調査日 10/9(金)
		13:28		14:49	12人	
	小計				33人	
下り	津山BC	11:50	桜橋	13:11	7人	
		16:10		17:31	21人	
	小計				28人	
合計					61人	

▼中鉄北部バスの利用状況

	発	經由	着	利用者数	利用者数	1便あたり	
上り	馬桑・行方	イオン・中央病院	津山	8便	61人	7.6	調査日 10/9(金)
		イオン		2便	8人	4.0	
		中央病院		1便	11人	11.0	
		イオン・中央病院経由なし		3便	75人	25.0	
		高野団地		1便	15人	15.0	
		羽保		2便	62人	31.0	
小計				17便	232人	13.6	
下り	津山	イオン・中央病院	馬桑・行方	6便	65人	10.8	調査日 10/9(金)
		イオン		7便	93人	13.3	
		イオン・中央病院経由なし		2便	37人	18.5	
		高野団地		1便	28人	28.0	
		羽保		1便	12人	12.0	
		小計		17便	235人	13.8	
合計				34便	467人	13.7	



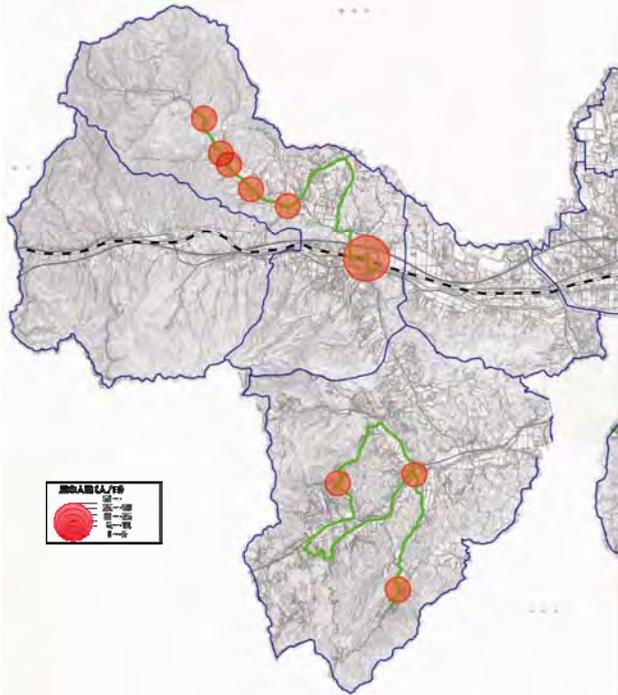
▲バス停別乗車人数(勝北福祉バス)

▼勝北福祉バスの利用状況

	発地	主な経由地	終地	利用者	調査日
新野方面	勝北支所	東夏目池東	日本原病院	勝北支所	5人
	勝北支所	日本原病院	東夏目池東	勝北支所	3人
奥津川方面	勝北支所	奥津川	日本原病院	勝北支所	5人
	勝北支所	日本原病院	奥津川	勝北支所	3人
広戸方面	勝北支所	羽賀	日本原病院	勝北支所	8人
	勝北支所	日本原病院	羽賀	勝北支所	6人
勝加茂方面	勝北支所	原	日本原病院	勝北支所	8人
	勝北支所	日本原病院	原	勝北支所	10人
合計				48人	

○久米地域

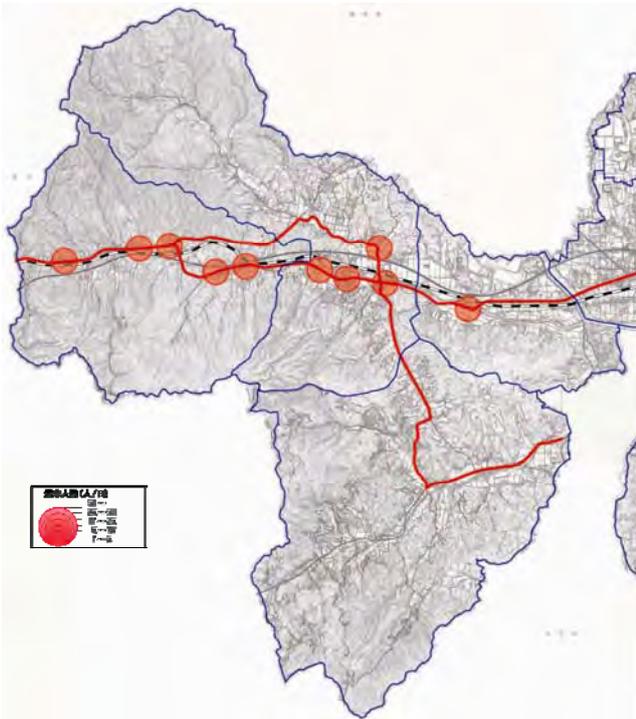
- ・ごんご久米線では朝の7:45発上り、昼の14:59発下りの便の利用が10人を超えている。
- ・バス停別乗車人数をみると戸脇～国道181号までの区間は利用がなく、運動公園入口から山根までの久米川以北の区間の利用もわずかである。
- ・久米福祉バスでは、宮部線は行き帰りともに10人以上の利用があり、タクシーではなくバスでの対応が必要な利用状況である。一方倭文線では、最大2名の利用で、タクシーでの対応が可能な状況である
- ・バス停別乗車人数をみると宮部線では、沿線から利用者を徐々にひろってきていることが伺える。



▼久米福祉バスの利用状況

	発		着		利用者数	
	バス停	発時刻	バス停	着時刻		
倭文線	八社公会堂前		倭文出張所前		2人	9月14日(月)
	倭文出張所前		八社公会堂前		1人	
	小計				3人	
宮部線	仲仙道公会堂前		久米支所前		10人	9月18日(金)
	久米支所前		仲仙道公会堂前		11人	
	小計				21人	
		合計		24人		

▲バス停別乗車人数（久米福祉バス）



▼ごんご久米線の利用状況

	発		着		利用者数	
	バス停	発時刻	バス停	着時刻		
上り	戸脇	7:45	工業高 校前	9:13	12人	調査日 10/19(金)
		11:45		13:13	9人	
		16:55		18:23	2人	
	小計				23人	
下り	工業高 校前	9:49	戸脇	11:17	7人	
		14:59		16:27	13人	
		17:59		19:27	2人	
	小計				22人	
		合計		24人		

▲バス停別乗車人数（ごんご久米線）

(5) 収支状況

●系統別収支状況

- ・系統別の収支状況をみると、運行する路線の状況や運行形態によっても影響されるため、一概に比較はできないが、キロ当たりの費用は概ね 300 円/km 前後となっている。
- ・ごんごバスでは他の路線と比べると 200 円/km 前後で効率的な運行となっている。
- ・キロ当たり収入をみるといずれの路線においても収入が費用を下回る赤字となっている。
- ・市営阿波バスは高齢者と障害者は無料、ごんごバスとの乗継は 100 円と割引となることもあって収入はきわめて少ない。

▼ 系統別収支状況

事業者名	運行系統名	キロ当たり	キロ当たり	
		り費用	り収入	
中鉄北部バス	石越	286.9	128.6	H19.10~H20.9
	奥津		187.4	〃
	(イ)行方		232.6	〃
	(中・イ)行方		179.0	〃
	(ス)高下		121.2	〃
	(循環)高田		90.2	〃
	(循環)院庄		55.4	〃
中鉄美作バス	西田辺	348.9	108.1	〃
	一宮局前		82.5	〃
	高田横野		183.9	〃
	(高田)横野		131.5	〃
	横野		85.7	〃
加茂観光バス	野介代	310.7	128.6	〃
	倉見線		64.9	
	原口線			
	行重線			
	青柳線			
	物見線			
下津川線				
神姫バス		372.7	118.8	H19.4~H20.9
市営阿波バス		148.7	14.5	
中鉄美作バス	循環(ごんご)バス	229.2	126.5	H19.10~H20.9
中鉄北部バス	ごんご加茂	167.2	42.7	
	ごんご勝北			
	ごんご久米			

●津山市のバス補助状況（財政負担）

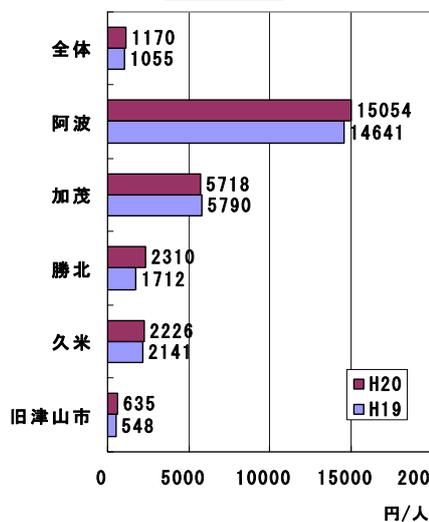
- ・津山市全体でのスクールバスを除く路線バス、福祉バスに関わる財政負担をみると、平成 20 年で約 1.2 億円を支出している。
- ・路線バスでは平成 20 年では 109,018 千円、平成 19 年と比較すると循環ごんごバスが大きく増加しているが、一方で支所間ごんごバスの利用者増もあって約 2,427 千円の減少となっている。
- ・福祉バスでは約 12,117 千円を支出し、勝北地域で 417 千円の増加となっている。

▼ 補助状況

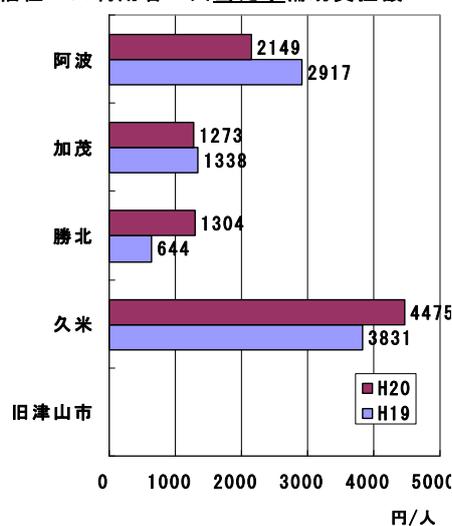
		補助額(千円/年)		
		H19	H20	H20-H19
路線バス	民間事業者	45,005	55,699	10,694
	市営阿波バス	7,495	7,770	275
	循環ごんごバス	14,091	14,595	504
	支所間ごんごバス	26,763	24,336	△ 2,427
	共同運行（3路線）	4,410	6,618	2,208
	小計	97,764	109,018	11,254
福祉バス	阿波地域	475	475	0
	加茂地域	5,709	5,709	0
	勝北地域	1,958	2,375	417
	久米地域	3,540	3,540	0
	小計	11,682	12,099	417
中計		109,446	121,117	11,671
スクールバス		9,075	9,604	529
臨時通学バス		819	756	△ 63
中計		9,894	10,360	466
合計		119,340	131,477	12,137

- ・バスの補助状況を地域別にみると、全てのバスに対する人口当たりの補助負担額は、津山市全体で平成 20 年では 1170 円/人で、阿波地域の 15054 円/人が最も多くなっている。
- ・福祉バスの利用者 1 人当たりの補助額では久米地域が最も高く 4475 円/人で次に多い阿波地域の 2 倍以上となっている。
- ・コミュニティバスでは市営阿波バスが 733 円/人で最も多く、支所間ごんごバスはその 6 割程度、利用者が最も多い循環ごんごバスでは 149 円/人となっている。
- ・支所間ごんごバスは平成 19 年から 20 年にかけて利用者が増加したこともあって、補助負担額は減少している。

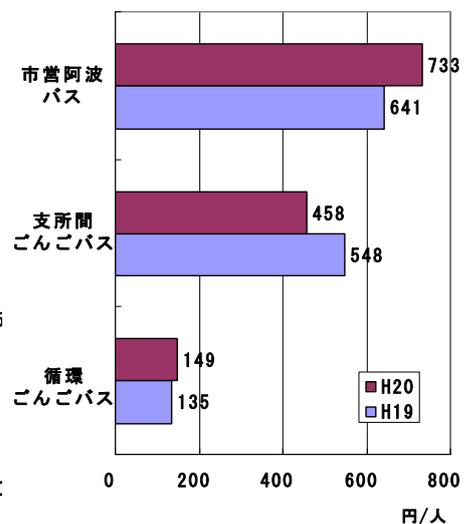
全バスに対する人口当たり補助負担額



福祉バス利用者 1 人当たり補助負担額

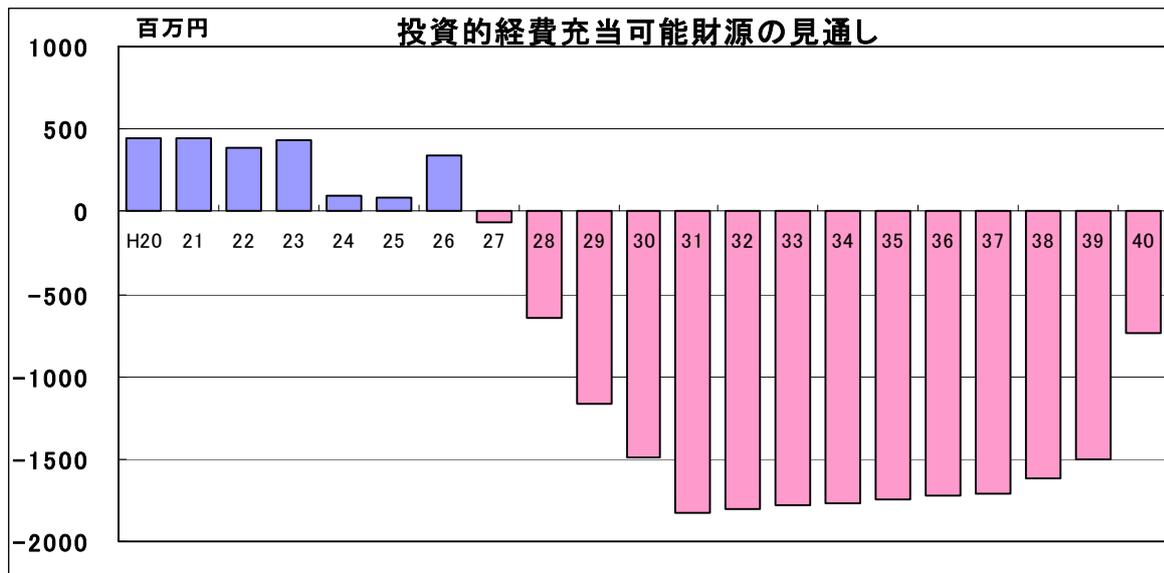


コミュニティバス利用者 1 人当たり補助負担額



### 参考 津山市の投資的経費の見通し

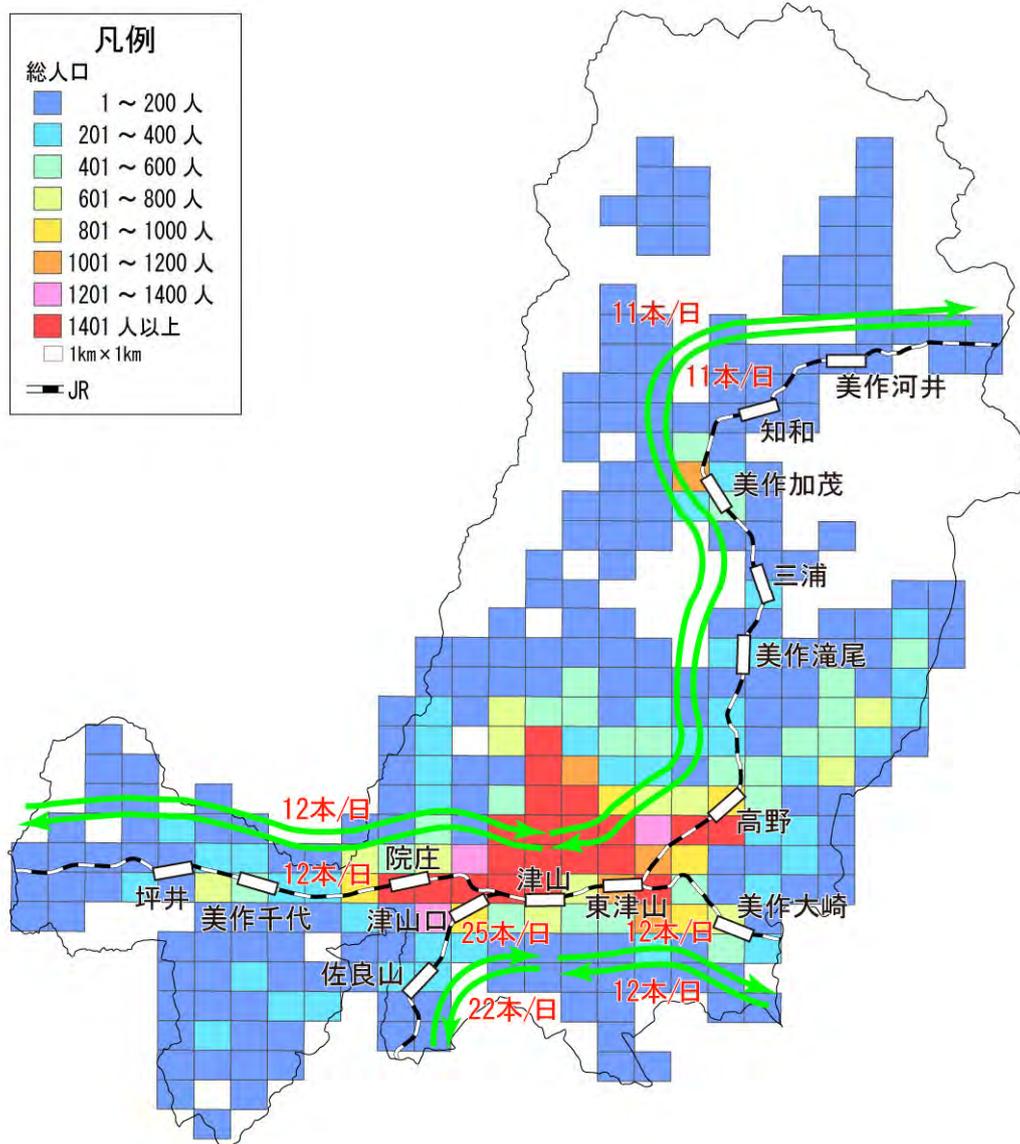
- ・市の財政状況は厳しい環境下であり、H21年度からH25年度の財政計画において26億円以上の財源不足が見込まれていることに加え、H27年度以降は合併特例の終了により地方交付税が段階的に減額される。
- ・さらに新クリーンセンター建設等による新たな財政負担も想定されており、この状況下で公共交通へさらに経常的に財源を投入していくことは困難な状況と考えられる。



## 4. 2 鉄道の状況

### (1) 運行本数

- ・ 鉄道は、東西方向に JR 姫新線、岡山方面に JR 津山線、鳥取方面に JR 因美線が走っている。
- ・ 各路線の往復の運行本数は、JR 姫新線は 24 本/日、JR 津山線は 47 本/日、JR 因美線は 22 本/日となっており、運行間隔は多くて 1 時間に 1~2 本程度、路線によっては運行がない時間帯もある。

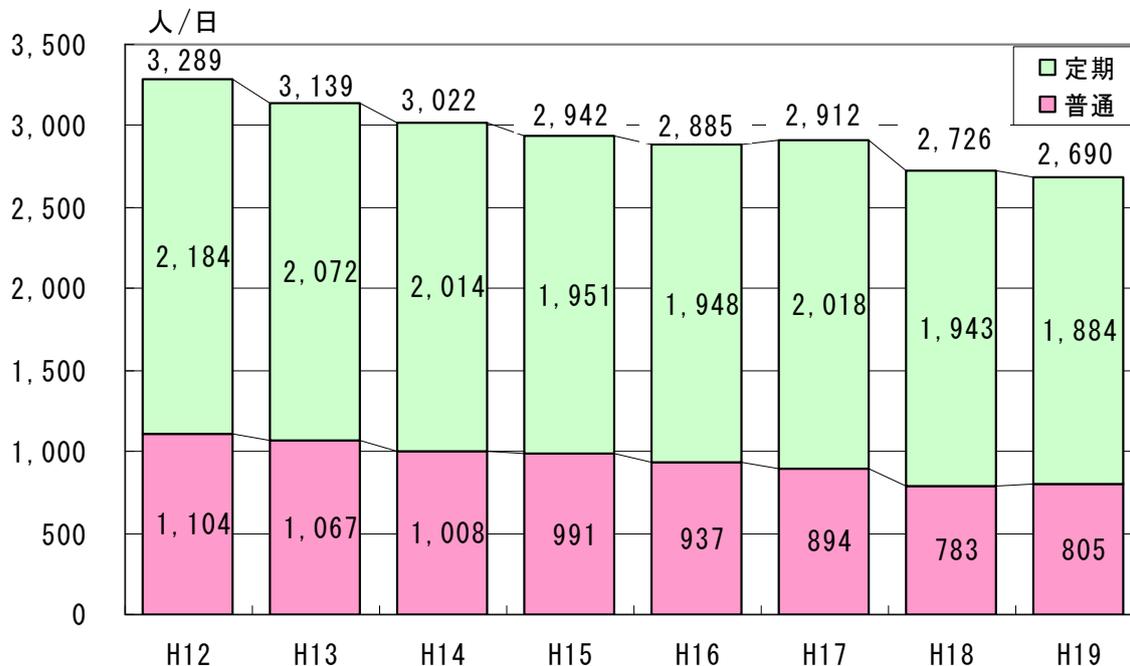


資料：時刻表

▲ 路線別運行本数（全日）

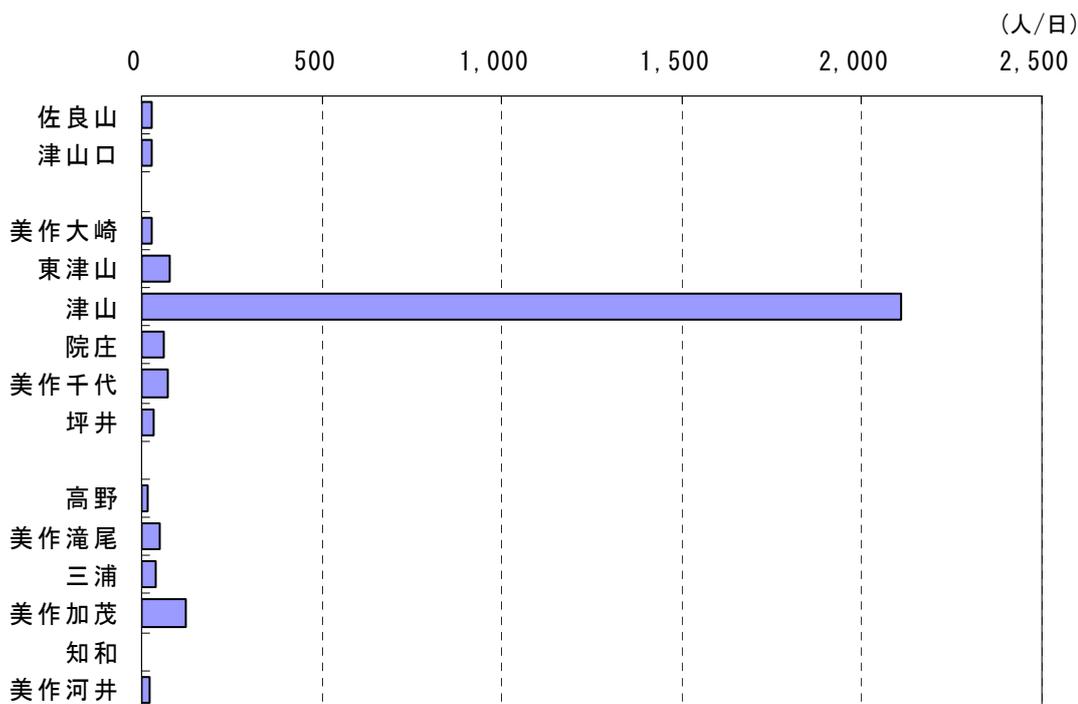
(2) 駅別乗降客数

- ・津山市内の鉄道乗車人員は年々減少傾向を続けている。
- ・駅別の乗車人員をみると、平成19年度の津山駅の乗車人員2,179人/日で、市内全駅の乗車人員の約80%を占めており、その他の駅のほとんどは乗車人員が100人/日以下である。



資料：岡山県統計年鑑

▲ 津山市内鉄道駅平均乗車人員の推移



資料：岡山県統計年鑑

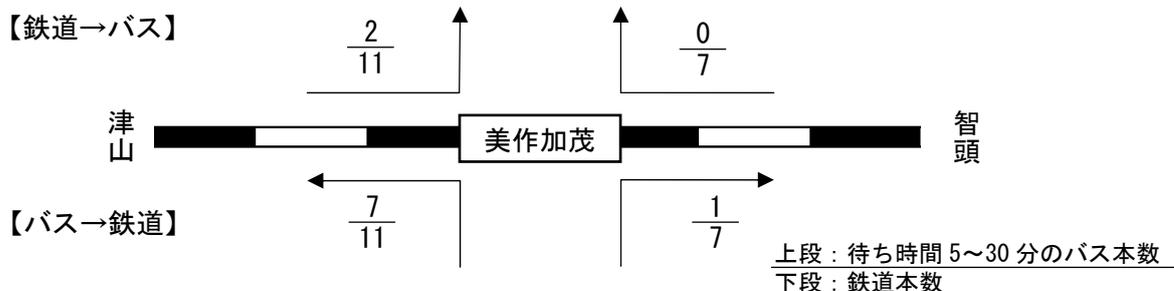
▲ 駅別平均乗車人員(平成19年度)

(3) 鉄道とバスとの連携状況

ここでは津山市中心部より距離があり、且つバス路線が並行しているJR因美線の美作加茂駅、美作河井駅に着目しバスと鉄道の連携状況について整理する。

●美作加茂駅

- ・美作加茂駅での鉄道と路線バスの結節状況を見ると、30分以内の待ち時間の組み合わせは、智頭方面は、鉄道⇒バスが0本/日、バス⇒鉄道は1本/日である。
- ・一方、津山方面については、鉄道⇒バスが2本/日、バス⇒鉄道は7本/日が連絡されている。



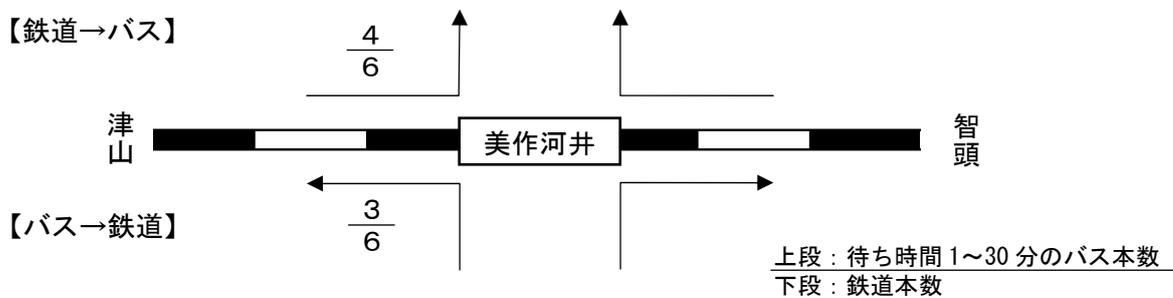
加茂駅前バス停 (発地)	待ち	JR美作加茂 (行先)	待ち	加茂駅前バス停 (着地)
		智頭 5:37		
		加茂 5:49		
		津山 5:56		
		智頭 7:14		
		津山 7:15		
行重 7:53	69分	津山 9:02	38分	7:53 下津川
下津川 8:05	57分	加茂 10:19	50分	8:05 加茂支所
倉見 8:09	53分	津山 10:35	54分	8:09 下津川
下津川 8:23	39分	智頭 12:04	68分	8:23 行重
めぐみ荘 8:34	28分	津山 13:31	79分	8:34 津山
行重 8:54	8分	智頭 14:24		
		加茂 15:45		
加茂支所 10:25	10分	津山 15:52	6分	10:25 宇野
津山 11:18	46分	智頭 17:09	59分	11:18 めぐみ荘
加茂支所 12:57	34分	津山 18:37	1分	12:05 物見奥
めぐみ荘 13:04	27分	智頭 18:37	53分	12:57 下津川
下津川 13:09	22分	津山 20:11	60分	13:04 津山
		智頭 20:11	65分	13:09 行重
		加茂 21:16	51分	14:22 青柳
加茂支所 15:34	18分	津山 21:23	70分	15:34 下津川
下津川 15:49	3分	津山 21:44		
加茂支所 16:13	56分		4分	15:49 行重
下津川 16:27	42分		28分	16:13 下津川
津山 16:58	11分		42分	16:27 行重
			73分	16:58 めぐみ荘
			2分	17:11 物見奥

加茂始発  
加茂止

※ 待ち時間  
黒 30分以上(連絡不可)  
青 ~30分(連絡可)

●美作河井駅

・美作河井駅における市営阿波バスの結節状況を見ると、1分～30分以内の待ち時間の組み合わせは、津山からの鉄道と阿波行きバスとの結節は4本/日、津山への阿波発バスから鉄道への結節は3本/日となっている。



河井駅前バス停	待ち	JR美作河井	待ち	河井駅前バス停
大杉公会堂前 6:55	7分	行先		
		津山 7:02		
		智頭 7:24		
大杉公会堂前 8:10	41分	津山 8:51		
(ごんご連絡)		智頭 12:16	1分	12:17 大杉公会堂前
大杉公会堂前 12:42	47分	津山 13:29		
(ごんご連絡)		智頭 14:39	2分	14:41 大杉公会堂前
大杉公会堂前 16:47	11分	津山 16:58		
(駅前)		智頭 17:22	1分	17:23 大杉公会堂前
大杉公会堂前 18:17	7分	津山 18:24		
		智頭 18:51	1分	18:52 大杉公会堂前
		津山 20:23		
		津山 21:28		

※ 待ち時間  
黒 30分以上(連絡不可)  
青 ~30分(連絡可)

## 5. 地域公共交通に関する調査

### 5. 1 市民アンケート調査

#### 5. 1. 1 市民アンケート調査の概要

##### (1) 調査の目的

地域公共交通に関する市民ニーズを把握することを目的にアンケート調査を実施する。

##### (2) 調査の対象

住民基本台帳を基に無作為に抽出した津山市に居住する世帯主およびその世帯の方

##### (3) 抽出率・配布世帯数

抽出率 15%とすると相対誤差が統計的精度内に収まる事から、有効回収票数を 5,830 世帯（抽出率=15%、津山市全域）とする。なお、15%の有効回収票を確保するため、回収率=50%として配布世帯数を 11,660 世帯とする。

##### (4) 調査方法

抽出された調査対象世帯に対し、津山市長からのお願い状及び記入例を添え、返信用封筒とともに郵送による配布・郵送回収する方法とする。

##### (5) 調査期間

7月15日（水）を調査日とし、7月10日（金）に津山郵便局より投函、7月21日（火）を締め切りとする。

##### (6) 調査内容

###### ● 交通行動（公共交通利用状況）

- ・ 7月15日の交通行動（目的地、時刻、利用交通手段（乗換え含む）、移動目的）
- ・ 日常で買物、娯楽趣味、塾習い事、通院見舞の目的別によく利用する施設、交通手段、頻度、状況等（平日、休日別）
- ・ バスの利用頻度、利用するバス停、バスを利用する理由等
- ・ 自動車の利用環境と保有する免許

###### ● 公共交通に関する意識

- ・ バスに対する満足度、必要性、サービスに対する支払い意思額

###### ● その他

- ・ 地域との関わり状況、生活や買物等に対する満足度
- ・ 個人属性

なお配布したアンケート調査票等を資料編に示す。

5. 1. 2 回収状況

市民アンケート調査の回収状況は以下のとおりである。

▼回収状況(8/15 現在)

全世帯数	38,872世帯
抽出世帯数	11,660世帯
抽出率	30.0%
回収世帯数	1,951世帯
回収率	16.7%
白票数	16世帯
有効回収世帯数	1,935世帯
有効抽出率	5.0%

全人口	109,744人
有効回収票	2,627票
有効抽出率	2.4%

世帯数、人口は平成21年1月1日現在

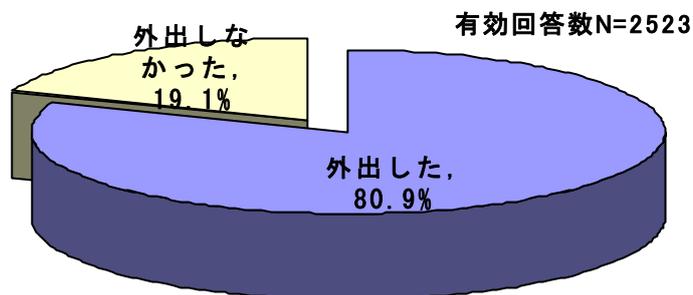
5. 1. 3 集計結果

(1) 津山市全体の集計

1) 平成21年7月15日(水)の午前3時から、翌16日(木)の午前3時までのあなたの1日の動きについて伺います。

a 7月15日は外出しましたか？

・有効回答数のうち、80.9%が外出をしている。



b 最初にいた場所はどこですか？

・有効回答数のうち94.9%が自宅から外出をしている

